

ベースボール型 「ティーボールを基にした簡易化されたゲーム」

ベースボール型は、ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備によって簡易化されたゲームをして、集団対集団などの攻防によって競い合う楽しさや喜びを味わうことができる運動です。本単元例は、ティーボールを基にした簡易化されたゲームを取り上げて、ゲームにつながる運動とルールを工夫しながらゲームをする時間を多く設定することで、ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備の動きを身に付けながら、自己やチームに適したルールでゲームに積極的に取り組むことができる授業を展開するようにしています。

単元の目標

- ベースボール型（ティーボール）の行い方を理解するとともに、ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備によって、簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりするとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- ベースボール型（ティーボール）に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

指導と評価の計画（8時間）

時間	1	2	3
ねらい	学習の見通しをもつ	ティーボールの行い方を理解し、ルールを工夫して	
学習活動	オリエンテーション 1 集合、挨拶、健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を理解する。 ○学習の約束を理解する。 3 本時のねらいを理解して、目標を立てる 4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの役割分担を理解する。 5 準備運動、ゲームにつながる運動をする ○準備運動、ゲームにつながる運動の行い方を理解する。 6 ゲームをする ○簡易化されたゲームの行い方を理解する。	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを理解して、目標を立てる 4 準備運動をする 5 ゲームにつながる運動をする 全てのチームとゲームをする (相手チームを替えて、1時間に1～2ゲーム) 6 ゲームをする ○相手チームを決め、ゲーム1をする。 ○チームでゲーム1を振り返り、選んだ規則について考えたことを伝える。 ○相手チームを替え、規則を選んでゲーム2をする。	
	7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ 8 整理運動、場や用具の片付けをする 9 集合、健康観察、挨拶をする		
評価の重点	知識・技能	① 観察・学習カード	
	思考・判断・表現		① 観察・学習カード
	主体的に学習に取り組む態度	⑥ 観察・学習カード	④ 観察・学習カード

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①ベースボール型（ティーボール）の行い方について、言ったり書いたりしている。 ②ボール操作（ボールを打つ攻撃、捕球したり送球したりする守備など）によって、簡易化されたゲームをすることができる。 ③ボールを持たないときの動き（チームとしての守備の隊形をとる、走塁をするなど）によって、簡易化されたゲームをすることができる。	①ルールを工夫している。 ②自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいる。 ③課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	①ベースボール型（ティーボール）に積極的に取り組もうとしている。 ②ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ③場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ④勝敗を受け入れようとしている。 ⑤仲間の考えや取組を認めようとしている。 ⑥場や用具の安全に気を配っている。

4	5	6	7	8
ゲームをすることを楽しむ		自己やチームの特徴に応じた作戦を選んで、ゲームをすることを楽しむ		学習のまとめをする
目標を立てる	3 場や用具の準備をする			
		5 ゲームにつながる運動をする		学習のまとめ ティーボール大会をする (相手チームを替えて2ゲーム) 5 ゲームにつながる運動をする 6 ティーボール大会をする
		相手チームを決めてゲームをする (相手チームを替えずに、1時間に2ゲーム) 6 ゲームをする ○ティーボールの作戦を知る。 ○チームで作戦を選んで、ゲーム1をする。 ○チームでゲーム1を振り返り、選んだ作戦について自己や仲間が考えたことを伝える。 ○チームで選んだ作戦を確認して、ゲーム2をする。		7 単元を振り返り、学習のまとめをする 8 整理運動、場や用具の片付けをする 9 集合、健康観察、挨拶をする
観察、挨拶をする	③ 観察			② 観察
		② 観察・学習カード	③ 観察・学習カード	
② 観察・学習カード		⑤ 観察・学習カード		① 観察・学習カード

本時の目標と展開① (1 / 8時間)

本時の目標

- (1) ベースボール型 (ティーボール) の行い方を理解することができるようにする。
- (2) ルールを工夫することができるようにする。
- (3) 場や用具の安全に気を配ることができるようにする。

本時の展開

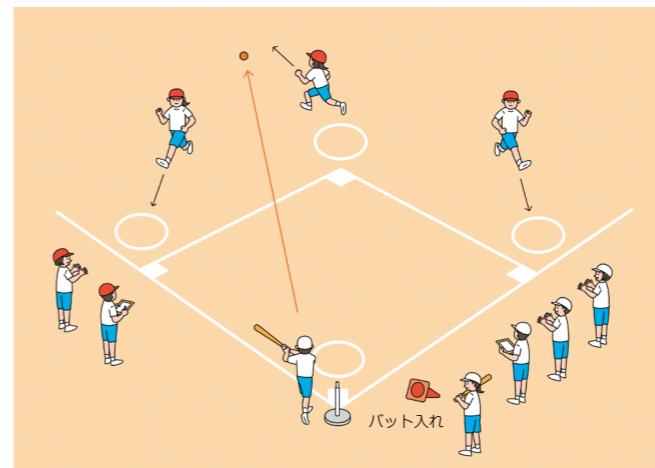
時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を理解する。 ○チームを確認する。 ○学習の約束を理解する。 運動の約束の例 ・用具は正しく使しましょう。 ・場の安全に気を配りましょう。 ・審判の判定に従い, フェアなプレイを大切にしましょう。	● 掲示物を活用するなどしながら, 分かりやすく説明する。 ● どのチームも同じくらいの力になるように配慮して, 五人を基本としたチームを事前に決めておく。 ・チームの仲間と助け合って学習をしましょう。 ・チームの仲間の考えや取組を認めましょう。
	3 本時のねらいを理解して, 目標を立てる ティーボールの学習の進め方を理解して, 学習の見直しをもつ ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り, 使い方を説明する。
20分	4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの役割分担を理解する。 ○チームで協力して, 準備をする。 場や用具の準備と片付けの約束の例 ・運動をする場所に危険物がないか気を配り, 見付いたら取り除きましょう。 ・運動に使う用具などは, チームで分担して, 決まった場所から安全に気を配って運びましょう。 ・安全に運動ができるように, 服装などが整っているか, 互いに気を配りましょう。	● 役割分担や安全な準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全に気を配っている様子を取り上げて, 称賛する。
	5 準備運動, ゲームにつながる運動をする ○準備運動, ゲームにつながる運動の行い方を理解する。 ○学級全体やチームで準備運動, ゲームにつながる運動をする。 準備運動の例 肩, 腕, 手首, 腿, 膝, ふくらはぎ, 足首などをほぐす運動を行う。 ゲームにつながる運動の例 ○キャッチボール ○キャッチボールリレー ・二人組でキャッチボールをする。 ・チームを2つに分けて, 移動しながらキャッチボールをする。 ・他のチームとリレーで競争をする。	● けがの防止のために適切な準備運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明する。

6 ゲームをする

- 簡易化されたゲームの行い方を理解する。
- 簡易化されたゲームの行い方について, 学習資料やICT 機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。

ティーボールを基にした簡易化されたゲームの行い方の例

- 用具を使って, 静止したボールを打って行うゲーム



- ・先攻・後攻を決め, 守りは三人がグラウンドの内野線より後ろに入り, 攻めは一人ずつ順番に打席に入る。
- ・攻めは, ティー台に置いたボールをフェアグラウンド内に打ったら, バットをバット入れに入れてから1塁(右側)方向に走り, 2塁, 3塁, ホームベース(ティー台を置いた場所)の順に塁を進む。(バット入れにバットが入っていない場合は, 戻ってバットを入れ直す。入れ直さなかったら得点は入らない)
- ・守備は, 攻撃がボールを打ったら, 内野にも入ることができる。攻撃が打ったボールを捕ったら, アウトベース(グラウンド内の円)にいる味方に送球するか, 自分がボールを持ったままアウトベースに走り込む。アウトベースの中でボールを持ったら, 大きな声で「アウト」(アウトコール)と言う。
- ・攻撃には, 守備のアウトコールまでに進んだ塁に応じた得点が入る。(1塁1点, 2塁2点, 3塁3点, ホームベース4点)
- ・攻撃側のプレイヤーが全員打ったら, 攻守を交代する。
- ・両方のチームが全員打ち終わったら, 得点の合計で勝敗を決める。

15分

- 相手チームを確認して, ゲームをする。(6分のゲーム)

- 対戦をするチームと使用するコート伝える。
- 安全に気を配っている様子を取り上げて, 称賛する。

◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度

⑥場や用具の安全に気を配っている。

- ➡ 練習やゲームをする際に, グラウンドやその周辺に危険物がないかなど, 安全に気を配っている姿を評価する。(観察・学習カード)

◎安全に気を配ることに意欲的でない児童への配慮の例

- ➡ グラウンドの状態や用具の配置など, 安全のために気を配ることを明確にしたり, チームの仲間と安全について声をかけ合って確認したりするなどの配慮をする。

- ゲームの行い方に応じた動きを取り上げて, 称賛する。

◎場やルールが難しいために運動に意欲的でない児童への配慮の例

- ➡ 場の設定やルールをチームで一つずつ確認するなどの配慮をする。

5分

7 本時を振り返り, 次時への見直しをもつ

本時の振り返り

- ・ゲームをして, 気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・安全に気を配ることについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・単元の学習で身に付けたいことなど, 自己の目標を書きましょう。

- 振り返りを発表して, 仲間に伝える。

- 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。

8 整理運動, 場や用具の片付けをする

- 適切な整理運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明するとともに, けががないかなどを確認する。

9 集合, 健康観察, 挨拶をする

- 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。

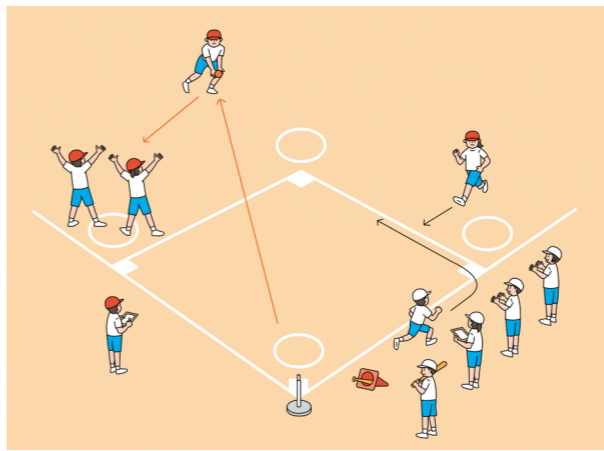
本時の目標と展開② (3/8時間)

本時の目標

- (1) ボールを持たないときの動き (チームとしての守備の隊形をとる, 走塁をするなど) によって, 簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- (2) ルールを工夫することができるようにする。
- (3) 場の設定や用具の片付けなどで, 分担された役割を果たすことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる ルールを工夫して, いろいろなチームとゲームをしよう ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 3 場や用具の準備をする ○チームで協力して, 準備をする。	●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担や安全な準備の仕方を確認する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ③場の設定や用具の片付けなどで, 分担された役割を果たそうとしている。 ➔ コートの設定や用具の配置など, チームで分担した役割を果たそうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◎役割を果たすことに意欲的でない児童への配慮の例 ➔ 自己の役割を確認してその行い方を説明したり, チームの仲間や教師と一緒に行動することで役割に慣れるようにするなどの配慮をする。
	4 準備運動をする ○チームで準備運動をする。	●けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。
15分	5 ゲームにつながる運動をする ○自己やチームに適した行い方を選んで, チームでゲームにつながる運動をする。 ゲームにつながる運動の例 ○キャッチボール ・いろいろな距離で挑戦する。 ○キャッチボールリレー ・対戦相手を決めてチームとリレーで競争をする。 ○ホームランゲーム ・ティー台に置いたボールを得点化した距離を目標にして打つ。 ・チーム内で分担して守り, 送球をつないで返球をする。	●全員がボール操作に慣れることができるように, 十分な時間を確保する。 ●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。
	○課題の解決のために自己や仲間が考えたことを伝える。	

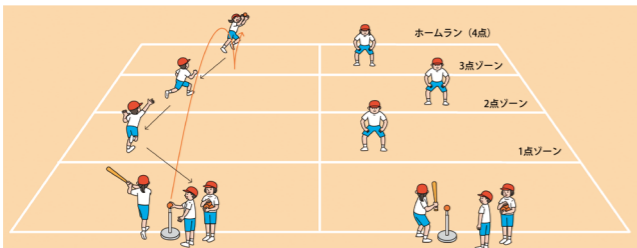
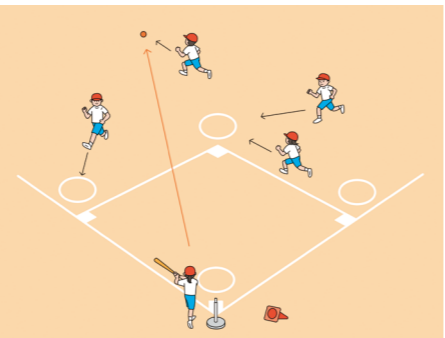
全てのチームとゲームをする 相手チームを替えてゲームをして, 2~5時間で全てのチームと対戦できるようにする	
15分	6 ゲームをする ○ティーボールのルールを工夫の仕方を理解する。 ●ティーボールのルールを工夫の仕方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。 ティーボールのルールを工夫の仕方の例 ○攻撃側がボールを打った後, 塁を回って得点をするゲーム  <ul style="list-style-type: none"> ●守備は, 四人がグラウンドの内野線より後ろで守りの準備をする。(攻撃側がボールを打ったら, 内野にも入ることができる) ●アウトコールをする際は, 同じアウトベースに守りが二人入らないとできないこととする。 ○ボールを打つ用具を選ぶ 大きなバット, 軽いバット, ラケットなどの中から自己に適した用具を選んで打つ。 ○打ったプレイヤーが塁に残るようにする 打ったプレイヤーが, アウトコールを受けたときの塁に残り, 次のプレイヤーが打ったら, その塁から再び塁を進む。 ○本塁の角度を変える ・直角の本塁の角度を広げると攻めやすくなり, 狭めると守りやすくなる。(守りの人数も工夫する) ○守備側も得点できるようにする ・攻撃側が打ったボールが落下する前に取ることができれば, 守備側のチームにも1点などの得点を加える。
	○相手チームを決め, ルールを選んでゲーム1をする。 ●対戦をするチームと使用するコート伝える。 ●チームに適したルールを選んで取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ①ルールを工夫している。 ➔ 自己やチームの仲間が楽しくゲームに参加できるルールを選んで評価する。(観察・学習カード) ◎ルールを工夫することが苦手な児童への配慮の例 ➔ それぞれのルールのよさを伝えてどのルールも肯定できるようにしたり, いろいろなルールを試したりして, 自己やチームに適したルールを見付けるようにするなどの配慮をする。
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 本時の振り返り ・ゲームの相手チームとゲームの結果を書きましょう。 ・選んだルールと, そのルールでゲームをして気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・ティーボールの行い方について理解したことを書きましょう。 ・分担された役割を果たすことについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ○振り返りを発表して, 仲間伝える。 ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。
	8 整理運動, 場や用具の片付けをする
	9 集合, 健康観察, 挨拶をする


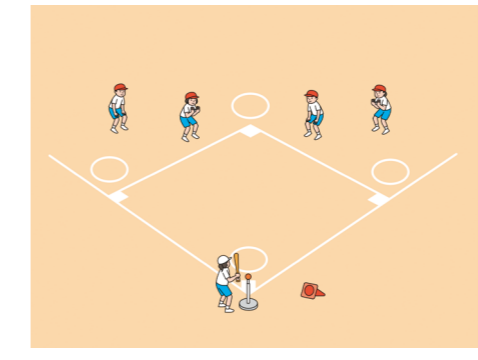

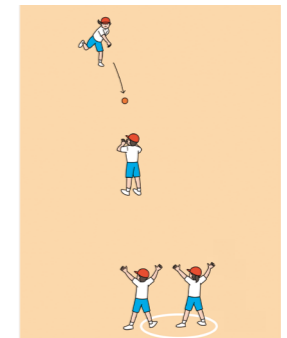
本時の目標と展開③ (6/8時間)

本時の目標

- (1) ボール操作 (ボールを打つ攻撃、捕球したり送球したりする守備など) によって、簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- (2) 自己やチームの特徴に応じた作戦を選ぶことができるようにする。
- (3) 仲間の考えや取組を認めることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる 	
	<p style="text-align: center;">自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでゲームをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 ○チームで協力して, 準備をする。 ○チームで準備運動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担や安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。
10分	<ol style="list-style-type: none"> 5 ゲームにつながる運動をする <ul style="list-style-type: none"> ○自己やチームに適した行い方を選んで, チームでゲームにつながる運動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各チームの取組を観察し, 必要に応じて運動の行い方について実際に動いて示しながら説明する。
	<p>ゲームにつながる運動の例</p> <p>○ホームランゲーム</p>  <p>・打つときは, 打ちたい得点ゾーンや方向を決めて行う。 ・守りは, ボールを素早くつないで, 早く返球することを目指す。</p> <p>○作戦に応じた練習</p>  <p>・方向を決めて打ち, 守りがつないで返球をする練習や守備の際をついた方向に向かって打つ練習などをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●仲間の取組の考えを認めようとしている様子を取り上げて, 称賛する。 <p>◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ⑤ 仲間の考えや取組を認めようとしている。</p> <p>➔ 練習中やゲームの振り返りで自己の考えを発表し合う際などに, 仲間の考えや取組を認めようとしている姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎ 仲間の考えや取組を認めることに意欲的でない児童への配慮の例</p> <p>➔ 発表を聞こうとしなかったり仲間の取組を否定することを言ったりする児童には, 人はそれぞれに考えに違いがありそれを認めることが大切であることを伝えるとともに, それぞれの取組のよさを取り上げて, 気付くようにするなどの配慮をする。</p>

相手チームを決めてゲームをする	
6~7時間は1時間対戦する相手チームは替えずに, 作戦を選んでゲームをする。	
6 ゲームをする	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の相手チームを決める。 ○ティーボールの作戦を理解する。
	<ul style="list-style-type: none"> ●対戦をするチームと使用するコート伝える。 ●ティーボールの作戦について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
20分	<p>ティーボールの作戦の例</p> <p>○守りが少ない場所をねらってボールを打つ</p>  <p>○守る位置を決めて守る</p> 
	<p>○打つ順番を工夫する</p>  <p>○ボールをつないで返球をする。</p> 
	<ul style="list-style-type: none"> ・左右・前後で守りが少ないほうをねらって打つ。 ・壁に残るルールでゲームをする場合, 打つ順番を工夫することでより多くの得点をねらうことができる。 ・左右・前後の並び方を工夫する。 ・遠くまで飛んだボールは味方につないで返球をする。
5分	<ol style="list-style-type: none"> 7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ <p>本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手チームとゲーム1・ゲーム2の結果を書きましょう。 ・選んだ簡単な作戦と, その作戦でゲームをして気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・チームの話し合いで発表された仲間の考えで, 参考になったことを書きましょう。
	<p>○振り返りを発表して, 仲間に伝える。</p> <p>8 整理運動, 場や用具の片付けをする</p> <p>9 集合, 健康観察, 挨拶をする</p>

本時の目標と展開④ (8 / 8時間)

本時の目標

- (1) ボールを持たないときの動き (チームとしての守備の隊形をとる, 走塁をするなど) によって, 簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- (2) 課題解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) ベースボール型 (ティーボール) に積極的に取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
15分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ティーボール大会で楽しくゲームをして, 学習のまとめをしよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。
	3 場や用具の準備をする <ul style="list-style-type: none"> ○チームで協力して準備をする。 4 準備運動をする <ul style="list-style-type: none"> ○チームで準備運動をする。 5 ゲームにつながる運動をする <ul style="list-style-type: none"> ○チームに適した行い方を選んで, チームでゲームにつながる運動をする。 	
20分	6 ティーボール大会をする <ul style="list-style-type: none"> ○ティーボール大会の行い方を理解する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> ティーボール大会の行い方や約束 ・各チーム2回ゲームをします。ゲームの間にチームの話し合いの時間を十分にとることができないので, 作戦などはゲームの前にチームで手短かに確認し合うようにしましょう。 ・全員が楽しくゲームができるように, 元気づけのよい応援をしましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム1・ゲーム2の相手チームを確認する。 ○チームで簡単な作戦を選んで, ゲーム1をする。 ○チームで選んだ作戦を確認して, ゲーム2をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ティーボール大会の行い方を説明する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; background-color: #f96;"> ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ①ベースボール型 (ティーボール) に積極的に取り組もうとしている。 ➔ ティーボールのゲームやゲームにつながる運動, チームでの話し合いなどに積極的に取り組もうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; background-color: #f96;"> ◆学習評価◆ 知識・技能 ③ボールを持たないときの動き (チームとしての守備の隊形をとる, 走塁をするなど) によって, 簡易化されたゲームをすることができる。 ➔ 選んだ作戦に応じて守ったり, 打ったら次の塁を目指して全力で走ったりしてゲームをしている姿を評価する。(観察) </div>
	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> 単元の学習の振り返り ・ティーボール大会をして, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・単元の学習の目標で, 達成したことを書きましょう。 ・学習したことで, 今後の学習や日常生活の中で取り組んでいきたいことを書きましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○振り返りを発表して, 仲間に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。
10分	7 単元を振り返り, 学習のまとめをする 8 整理運動, 場や用具の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	

2学年間にわたって取り扱う場合

【第5学年における指導と評価の計画 (ベースボール型「ティーボール」)】

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	
ねらい	学習の見通しをもつ	ティーの行い方を理解し, ルールを工夫してゲームを楽しむ			自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでゲームを楽しむ	学習のまとめをする			
学習活動	オリエンテーション ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習の約束 ○ティーボール簡易化されたゲームをする	ティーボール 全てのチームとゲームをする ○ゲームにつながる運動 ・キャッチボール ・キャッチボールリレー ○ゲームをする ・相手チームとゲームのルールを選び, ゲーム1をする ・相手チームを替え, ゲームのルールを選び, ゲーム2をする			ティーボール 相手チームを決めてゲームをする ○ゲームにつながる運動 ・キャッチボール ・バッティングゲーム ○ゲームをする ・相手チームを決め, チームの特徴に応じた作戦を選んで, ゲーム1をする ・ゲーム1を振り返り, 選んだ作戦を確認して, ゲーム2をする			学習のまとめ ○ティーボール大会 作戦を選んでいろいろなチームとゲームをする ○学習のまとめをする	
	知識・技能 ① 観察・学習カード						② 観察	③ 観察	
思考・判断・表現 ① 観察・学習カード						② 観察・学習カード			
主体的に学習に取り組む態度 ⑥ 観察・学習カード		④ 観察・学習カード			③ 観察・学習カード		① 観察・学習カード		

【中学年「ティーボール」との円滑な接続を図るための工夫 (例)】

- 「攻撃や守備のボール操作によって簡易化されたゲームをすること」ができるようにするために
 中学年で「ティーボール」では, ティーに置いたボールをバットで打つ攻撃や, 捕ったボールをアウトゾーンへ投げたり持って運んだりする守備をして, 易しいゲームを楽しみました。高学年では, フェアグラウンド内をねらって打つ攻撃や隊形をとって得点を与えないようにする守備をして, 簡易化されたゲームをすることができるようにします。
 そのため高学年のはじめは, ゲームにつながる運動の時間を十分にとり, バッティングゲームやキャッチボールなどで, バットでボールを打つことや捕ったボールを投げることなど, 攻撃と守備のボール操作に慣れることができるようにしましょう。

(例) バッティングゲーム
 ゲームにつながる運動として, チームでボールを打つ練習をする。打ったボールが飛んだ距離を得点化することで遠くに打つことに意欲をもったり, 打つ方向を自分で決めて, ねらった方向に打つことを目指したりする。このときチームの仲間は守備をして, 捕ったボールを送球でつないでティーの場所まで素早く戻す練習をする。

(例) キャッチボール, キャッチボールリレー
 二人組で自己の能力に応じた距離でキャッチボールを繰り返し, ボールを捕る・投げるができるようにする。できるようになったら, 距離を伸ばしたり, 投球を速くする, 山なりにするなど投げ方を工夫したりして, いろいろな投げ方のボールを捕ることができるようにする。

【第5学年において重点を置いて指導する内容 (例)】

- 知識及び技能
 ティーボールの行い方を理解するとともに, ゲームにつながる運動を行うことでバットでボールを打つ動きや捕ったボールを投げる動きなどに慣れ, 攻撃と守備のボール操作によって簡易化されたゲームができるようにしましょう。
- 思考力, 判断力, 表現力等
 ルールの工夫は, 使うボールやバット, アウトゾーンの位置や数, 得点の仕方などを相手チームと相談しながら選んで, 誰もが楽しくゲームに参加できるようにしましょう。作戦の工夫は, 相手チームの守備に応じてねらって打つ方向を工夫したり, チームで守備の隊形を選んだりすることができるようにしましょう。
- 学びに向かう力, 人間性等
 練習や準備で仲間と助け合ったり, ゲームを行うために分担された役割を果たそうとしたりする態度を養い, 各コートでゲームを進められるようにしましょう。その際, 使用しない用具を片付け, 場の整備をするとともに, 安全に気を配ってゲームができるようにしましょう。